

令和4年飯田市議会第4回定例会一般質問通告表

令和4年12月6日、7日

No.	氏名	項目・要旨
1	小平 彰 (新政いいだ) 【 20 分 】	<p>1 脱炭素と森林について</p> <p>(1) 2050年いいだゼロカーボンシティの進捗状況について</p> <p>① 飯田市のCO2排出量及び吸収量の状況と計画はどうなっているか</p> <p>② ゼロカーボンシティの実現に向けてどのように進めるか</p> <p>(2) 飯田市の森林について</p> <p>① 森林によるCO2吸収をどのように考えるか</p> <p>ア 森林面積はどのくらいか</p> <p>イ 森林によるCO2の吸収量はどのくらいか</p> <p>ウ 伐採期をどのように考えているか</p> <p>② 森林整備をどのように考えているか</p> <p>ア 木材の搬出量は</p> <p>イ 所有山林に関する意向調査の進捗状況はどうか</p> <p>ウ 森林整備を促進するために、森林環境譲与税や森林づくり県民税の活用をどのように考えているか</p>
2	宮脇 邦彦 (公明党) 【 20 分 】	<p>1 成年後見制度の利用促進について</p> <p>(1) 成年後見制度について</p> <p>① 成年後見制度とは</p> <p>② 成年後見制度とどう向き合い活用すべきか、認識の在り方は</p> <p>(2) 成年後見制度の利用状況について</p> <p>① いいだ成年後見支援センターの相談件数、市長申し立て件数等の推移と、その評価は</p> <p>(3) 成年後見制度の普及促進について</p> <p>① 制度の利用状況とその分析は</p> <p>② 普及促進の具体的な取り組みは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	宮 脇 邦 彦 (公 明 党)	<ul style="list-style-type: none"> ③ 制度を必要としている方の把握は (4) 現状の課題認識を踏まえ、今後の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ① 市長の見解は
3	西 森 六 三 (会 派 き ぼ う) 【 40 分 】	<ul style="list-style-type: none"> 1 遠山郷の振興について <ul style="list-style-type: none"> (1) 道の駅「かぐらの湯」の現状について <ul style="list-style-type: none"> ① 道の駅再生に向けた現状は <ul style="list-style-type: none"> ア 施設の指定管理者の見込みは イ 施設の改修費用は ウ 施設再開の時期は ② 温泉の復活について <ul style="list-style-type: none"> ア 温泉の復活に要する費用は イ 温泉の必要性は ウ 温泉復活の時期は ③ 道の駅「かぐらの湯」の位置づけは 2 リニア駅周辺整備について <ul style="list-style-type: none"> (1) リニア駅へのアクセス道路整備について <ul style="list-style-type: none"> ① 県道1号飯田富山佐久間線及び下久堅知久平線(通称「竜東線」)の整備の考え方は ② 座光寺上郷道路から市道座光寺283号線を土曾川に沿って天竜川方向へ結ぶことはできないか (2) グリーンインフラについて <ul style="list-style-type: none"> ① スポンジ貯留と溜池方式の考え方は ② 土曾川の改修との関係性をどう捉えているか (3) ランドスケープデザインについて <ul style="list-style-type: none"> ① ランドスケープデザインをどのように取り込むか ② 高さ制限の考え方は (4) 駐車場について

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	西 森 六 三 (会派きぼう)	<ul style="list-style-type: none"> ① 立体駐車場の構想は (5) リニア駅前広場における交流の場の必要性について <ul style="list-style-type: none"> ① ムトスぷらざとの関連は ② 天龍峡パーキングエリアとの関連は (6) 駅本体工事に関わる先行工事について <ul style="list-style-type: none"> ① 先行工事の内容は ② 工事内容等の飯伊地区住民の理解度は 3 大型施設等の建設について <ul style="list-style-type: none"> (1) 今後建設される大型施設に伴う建設検討委員会等のあり方について <ul style="list-style-type: none"> ① 検討委員会と市との関わりをどのように考えるか
4	市 瀬 芳 明 (日本共産党) 【 30 分 】	<ul style="list-style-type: none"> 1 地域包括ケアの充実に向けた取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> (1) 現在の認識について <ul style="list-style-type: none"> ① 総合事業について <ul style="list-style-type: none"> ア 窓口へ相談に来た方に対してチェックリストを用いた人数は イ 基準緩和型サービスの実施実態は ウ 地域の実情に合わせた基準緩和型サービスの報酬の検討は ② 介護予防への意識について <ul style="list-style-type: none"> ア 介護予防活動に対する啓発は進んでいるか イ 生きがいつくり、社会参加の促進の実態は ③ 認知症施策について <ul style="list-style-type: none"> ア コロナ禍における認知症カフェの現状は イ 継続した地域への学習機会の確保は (2) 地域を支えていくための支援について <ul style="list-style-type: none"> ① ボランティア等多様な人材確保をどう考えていくか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	市瀬 芳明 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ② 介護離職ゼロに向けた介護休暇の周知は ③ 免許の自主返納など相談状況は ④ 訪問事業所に対する支援の考えは
5	福澤 克憲 (会派きぼう) 【 40 分 】	<ul style="list-style-type: none"> 1 令和5年度予算編成に向けての長期財政見通しの考え方について <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和5年度予算編成に向けて、長期財政見通しの修正を想定しているか (2) ピーク年度の考え方は (3) 今後の方向性は 2 コロナ禍における市民生活の状況について <ul style="list-style-type: none"> (1) 生活支援の状況について <ul style="list-style-type: none"> ① 生活福祉資金制度(緊急小口資金・総合支援資金)による貸付・償還状況は ② 住居確保給付金の受給者の状況は ③ 生活保護世帯の認定状況は ④ 住民税非課税世帯等への緊急支援給付金等の準備状況は 3 コロナ禍やリニア、大学誘致事業等に対応する市役所の職場環境について <ul style="list-style-type: none"> (1) 職場環境の現状について <ul style="list-style-type: none"> ① 職員のストレスチェックの状況は ② 療養休暇(心の病)の状況は ③ コロナ禍における職場環境をどう分析しているか (2) 今後の方向性について <ul style="list-style-type: none"> ① 人員確保、職場スペース等の考え方は ② 事務処理の軽減など実行可能なものは
6	筒井 誠逸 (新政いいだ) 【 30 分 】	<ul style="list-style-type: none"> 1 ペレットストーブの導入について <ul style="list-style-type: none"> (1) 市内小中学校のペレットストーブの実態について

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	筒井 誠逸 (新政いいだ)	<p>① 石油ストーブとペレットストーブの使用比率は</p> <p>② 導入時の費用と使用中のコストの比較はどうなっているか</p> <p>③ 令和4年度の導入予定は。石油ストーブとペレットストーブの導入予定台数は</p> <p>④ 2050年いいだゼロカーボンシティ宣言の実現に向けた、ペレットストーブの導入予定の計画は</p> <p>⑤ ペレットストーブ導入校に差異がある理由は</p> <p>⑥ 石油ストーブからペレットストーブへ切替えをした学校現場の声は聞いているか</p> <p>⑦ 早朝の寒い時間帯など補助的にエアコンを使用したい場合許可制と聞いたが、許可を出すのはどの部署か</p> <p>⑧ 早朝の寒い時間帯は学校の裁量でエアコンの使用を決められるようになるか</p> <p>2 脱炭素先行地域について</p> <p>(1) 小中学校の太陽光発電設備と蓄電設備について</p> <p>① 2027年度までに全校に設置する計画があるが、どの学校からどう設置するか工程表はあるか</p> <p>② 28校の内5kW未満の学校が5校あると聞いている。太陽光発電設備の今後の設置の方針は</p> <p>③ 蓄電設備の設置に係る工程表はあるか</p> <p>④ 太陽光発電設備と蓄電設備の設置後、節電のデータを集め、公表する考えはあるか</p>
7	永井 一英 (公明党) 【 20分 】	<p>1 所有者不明の土地への対応について</p> <p>(1) 不動産登記簿などを見ても所有者が判明しない、判明しても連絡がつかない「所有者不明の土地」が、数年前から全国的に問題となっている。飯田市内の実態は。また、市民から苦情などは寄せられているか</p> <p>(2) 所有者不明の土地の解消に向けて法整備がなされ、今後、施策が展開されていくと聞く。その内容は</p> <p>① 市の権限と役割は。また、それを受けて飯田市の方針は</p> <p>(3) 老朽化した空き家対策への影響はあるか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	永 井 一 英 (公 明 党)	2 健康施策について (1) 骨粗しょう症の早期発見のため、骨密度測定などの検査を実施してはどうか
8	下 平 恒 男 (新 政 い い だ) 【 30 分 】	1 緊急対策事業の中で農業関係支援事業の検証と今後について (1) 飯田市新型コロナウイルス緊急対策事業第13弾の中で、農業に関する支援事業の進捗状況は ① 畜産経営継続支援事業について ア 目的と事業概要は イ 農家への周知方法は ウ 9月末が申請の締め切りとなっているが、見込みに対する利用率は ② 肥料価格高騰緊急対策支援事業について ア 目的と事業概要は イ 国・県による肥料価格高騰対策事業の内容はどのようなものか ウ 現場での混乱を招かないための周知が必要ではないか (2) 今後の取り組みについて ① 飼料、肥料、「きのこ農家」以外に支援の予定は 2 農業振興センターの役割について (1) 農業振興センター事業のなかで、特徴的な取り組みにはどのようなものがあるか (2) 農業振興センターの扱う各種補助金の令和3年度利用状況と、PRの方法は
9	熊 谷 泰 人 (新 政 い い だ) 【 30 分 】	1 市の工事及び業務委託の入札状況について (1) 令和4年度に実施した入札における落札率(予定価格に対する落札額の割合)について ① 工種別工事(土木、建築、上下水道等)及び業務委託の状況は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	熊谷 泰人 (新政いいだ)	<p>② 工種によって落札率に大きな差が生じるが、要因として最低制限価格の設定があると考え</p> <p>ア 工種によって設定価格に違いがあるのはなぜか</p> <p>イ 業務委託の設定価格が工事と比べ低く設定されているが、その根拠は</p> <p>ウ 企業において技術者を養成するためには多くの経費が必要となるが、設定価格を見直す考えは</p> <p>(2) 指名競争入札について</p> <p>① 工事発注での指名業者数に対して応札者が少ない現状をどう捉えているか</p> <p>② 業務委託では全て指名競争入札となっているが、その理由は</p> <p>③ 今後、入札条件を指定した一般競争入札に見直す考えは</p> <p>(3) 行政DXを推進するためにも、電子入札を導入すべきと考えるがどうか</p> <p>2 主要道路の整備について</p> <p>(1) 都市計画道路知久町妙琴線(通称白山通り)について</p> <p>① 県道飯田南木曾線が完了した。その後の交通量の変化はどうか</p> <p>② 事業化に向け、今後の計画は</p> <p>(2) 都市計画道路廃止となった城山大袋線の今後の改良計画は</p>
10	関島 百合 (会派みらい) 【 50 分 】	<p>1 市民の文化活動について</p> <p>(1) ムトスぶらざ(飯田市公民館)の活用は</p> <p>① 「飯田市公民館」を「ムトスぶらざ」と愛称をつけたことで、市が培ってきた社会教育の中心拠点といった公民館が持つ意味合いが薄れないか</p> <p>② 多目的ホールの音響に問題があると聞かすが、改善できないか</p> <p>(2) 長野県飯田創造館の廃止に伴う市の考え方は</p> <p>① 飯田創造館が続けてきた事業の仕組みや活動の成果を、市はどのように認識し、評価してきたか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	関 島 百 合 (会 派 み ら い)	<p>② 飯田創造館について、県とどのような交渉をしてきたか</p> <p>ア 市の姿勢は県の意向をくむ形となっているが、利用者の気持ちにどのように配慮して交渉したか</p> <p>イ リニア時代を迎えるにあたり、文化の拠点として誇れる中心的な施設を残すといった交渉はなされたか</p> <p>③ 市の芸術・創造の拠点として、シンボリックな役割を果たしてきている飯田創造館を廃止することで、市の文化活動が後退することにならないか</p> <p>④ 現在の施設機能を他の施設に移行することで、シニア層への活動の影響(フレイル予防等)をどう考えるか</p> <p>⑤ 市長は「対話と現場主義」を信条としているが、市民の皆さんに向き合い解決の糸口を探る考えはないか</p> <p>⑥ あくまでも廃止とした場合、市は代替施設をどのように考えているか。また、広域連合との連携の仕方は</p> <p>2 人材育成について</p> <p>(1) 中学卒業後に飯田を離れる子どもたちについて</p> <p>① 現状をどう把握しているか</p> <p>② 人材の流出につながると考えるがどうか</p>